

# 沖縄所以(ゆえ)の物産

## マス塾新聞

島マス記念塾  
事務局担当者  
無責任編集  
Tel.937-3385  
MASU@OKICITY  
SHAKYO.COM



### 宮城弘岩先生 沖縄の物産と地域文化



★文化と物産の関わり方がわかった。物産の売り出し方で地元産として定着した時に利益が生まれると思いました。(内間正和)

★沖縄の物産は、本源でルーツを沖縄とするものはないということにまず驚きでした。それでも沖縄の地域文化を掘り起こし、日本市場で確率できたことにアイディアとポリシーを感じました。(上原あゆみ)

★沖縄の物産は元々地元にあつたわけではなく、あらゆる地域から入ったものだと知りました。トロピカル・長寿・健康・エスニック・自然・アメリカンと多様な文化を取り入れ、物産としたことは、チャンプルー文化の沖縄らしい文化だと感じました。また、銀座では品質が多少悪くてもユニークと捉えられ売れるというのは、非常に面白い！(伊東亮)

★「物産を開発していく上で、地域の文化を掘り起こしていくことが大事」という言葉がとて心に残っています。お話を聞いて、沖縄ならではの商品開発を私

も手掛けてみたいな一と思えました。(伊覇朋美)

★地域の物産はなにがあるか調べるきっかけになりました。以前、農業をやることがあったのですが、また農業やりたくなりました。(鉢嶺旭広)

★沖縄物産のルーツが世界中から集まっていることや、「品質は文化水準」という言葉に同感しました。とても興味深い話を聞いて、沖縄の物産についてもっと勉強していきたいと思いました。(護得久朝民)

★島の経済は農業である。しかし、近くに都市がないと農業も成り立たないということ。そして、農業と都市の間には必ず物産(工業)が生まれ、次第に音楽や芸術も生まれてくるという事を聞いて、この繋がり不思議さについても少し詳しくお聞きしたかったです。(宮城小百合)

★自分が今まで接することのない分野であつたので、非常に勉強になった。県外から来ると、非常に魅力的な沖縄県のものも、確かにそのルーツをたどれば海外

から来ているものであり、非常に興味深かった。一昔前とは異なり、グローバルリズムという大きな波がある現代社会では今までとは異なる考え方が必要となるんだろうなあ。(李瑛)

★沖縄をどう発信し、展開していくかを考えさせられた。(嘉陽宗智)

★「物産」とは、地域を活かせるもの。文化を取り入れ、沖縄らしい「光」「音」





「香り」のどこにもマネの  
 できないものを考えるとか  
 ワクワクしてきました。  
 (又吉由加梨)

★都市区と農業地区の間に  
 物産が発展しているという  
 事、それが地域の文化をもっ  
 ているというのが印象的で  
 した。(浜崎こずえ)

★今日の講義を聞いて、初  
 めて知る事もありました。  
 沖縄の物産がほとんど外国  
 を経由して、そして沖縄オ  
 リジナルにしているという  
 事です。「人が増えない限  
 り経済の発展はない！」しつ  
 かりと覚えておきたいと思  
 います。ありがとうございます  
 ました。(嘉敷裕美子)



「アライクでも出来る！簡単！楽しい！ケーキ作り教室」を行いました!!(^\_^)



あったかいんだからあ！宮城先生を囲んでの記念撮影！キングスチケット贈呈式！